

中島校区の元気プラン 2023~2027年

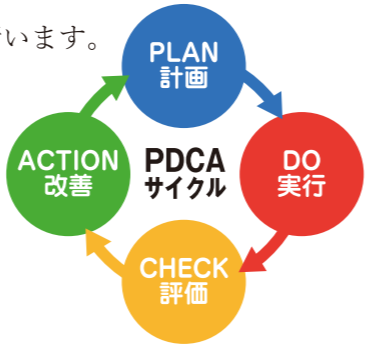
明るく 活力あふれ 支え合うまち・中島

◆ 計画の期間

2023年(令和5年度)~2027年(令和9年度)までの5年間です。
ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

◆ 第三次計画の推進体制と進行管理

計画の実施項目は、多様な関係団体・機関の協働によって実行されます。
今後、策定委員は、推進委員として計画の進行を管理していきます。



◆ 第三次計画策定委員会の開催実績

回	開催日	人数	主な協議事項
1	令和4年7月20日	12	計画策定の趣旨について
2	令和4年9月21日	12	福祉課題の抽出と整理
3	令和4年10月19日	10	基本目標の決定・取組を体系図に整理
4	令和4年11月16日	10	重点実施項目の選定と具体的な取組について
5	令和4年12月21日	12	計画書全体(案)、広報について
6	令和5年2月15日	9	計画書全体(最終案)の内容確認

◆ 第三次計画策定委員 (推進)



	氏名	所属団体	役職
1	苅北 憲佳	中島校区社会福祉協議会	会長
2	阿部 敏則	中島校区社会福祉協議会	副会長
3	亀嶋 康俊	中島校区社会福祉協議会	副会長
4	福永 美智子	中島校区社会福祉協議会	副会長
5	山本 誠	中島校区社会福祉協議会	副会長
6	吉竹 美紀江	中島校区食生活改善推進員の会	会長
7	石田 潤子	中島地区民生委員児童委員協議会	前会長
8	添田 由美子	中島校区社会福祉協議会	会計
9	山口 栄子	北九州市立中島市民センター	館長
10	栗原 友恵	北九州市立中島小学校	校長
11	種子野 元宏	北九州市立中島小学校 PTA	会長
12	松岡 裕一郎	北九州市立中島小学校 PTA	副会長
13	森 加代子	老人会中島 BG	会長
14	和田 正人	中島校区子ども育成会	会長



中島校区社会福祉協議会は「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を目指して地域住民のための福祉のまちづくりを進めるために、平成23年度に小地域福祉活動第一次計画、平成28年度に第二次計画を策定し推進してきました。

しかし、3年にも及ぶ新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、取り組みが休止せざるを得ない状況が続きました。

こうした状況や新たな地域の課題も踏まえて第三次計画を策定し、「明るく 活力あふれ 支え合うまち・中島」へ向けて取り組んでいきます。

いつまでも、健康で、仲良く、大好きなまち「中島」で暮らし続けるために、この第三次計画が実現できるよう、住民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

中島校区社会福祉協議会

〒802-0075 北九州市小倉北区昭和町16番2号 中島市民センター内

TEL 093-931-8370 FAX 093-931-8371



2017年～2021年 **第二次計画における5年間の成果**

地域福祉活動者、民生委員・児童委員、福祉協力員（町内会長）などが関係機関と連携しながら、支援を必要とされている人を支え、心のこもった温かい手を差し伸べられる校区を目指し、重点実施項目を中心に取り組みました。

基本目標① 福祉を学び合い、助け合いの意識を高めよう

「ふくしのまちづくり講座」や認知症についての研修会を実施しました。



基本目標② 住民同士のふれあい・交流を深めよう

「高齢者のサロン活動の拡充、更新、新設」を重点実施項目に掲げ、市民センターや中島公民館、いこいの家などに集まり、コロナ禍においても感染対策を徹底しながら活動を継続し、住民同士のつながりを強めました。また、異世代交流を目的としたグランドゴルフ大会やもちつき、PTAも参加した慰霊祭やどんど焼き等も行いました。



ながら活動を継続し、住民同士のつながりを強めました。また、異世代交流を目的としたグランドゴルフ大会やもちつき、PTAも参加した慰霊祭やどんど焼き等も行いました。

基本目標③ 地域の暮らしを支え合おう

ふれあいネットワーク活動についての研修会を行い、見守り活動の充実を目指しました。また、災害時には要援護者への連絡が速やかに行われました。

行事：防災ウォーキング（6月）

生活安全パトロール（毎月2回）



基本目標④ 地域の「活動力」を高めよう

福祉協力員（町内会長）、ニーズ対応員（組長）や民生委員・児童委員などが中心に住民を見守り、支えていけるよう連携を強めました。



中島校区の地域福祉課題

- ・コロナ禍で対面の交流や訪問が難しくなった
- ・見守りが必要な高齢者が多い
- ・マンションが増え、住民のつながりがつくりにくい
- ・若い世代の活動者が少ない
- ・困った時に気軽に頼める人がいない(わからない)
- ・災害が起こったら心配
- ・ライフスタイルの多様化で地域のつながりが弱くなってきた
- ・自治会に入らない

2023年～2027年 **第三次計画の体系**

新型コロナウイルス感染症の影響で、第二次計画が推進できない状況が続き、この第三次計画も一年遅れの策定になりました。第三次計画の5年間においても関係機関や団体と連携し、3つの基本目標を達成するため、2つの重点実施項目を中心に福祉のまちづくりをすすめます。

基本理念 **明るく活力あふれ 支え合うまち・中島**
～共に支え合い、心豊かな福祉社会を築く～



基本目標 ①

みんなで地域の暮らしを支え合おう

実施項目

○ふれあいネットワーク活動（見守り、助け合い、話し合い）の充実

- 話し合いの場の充実
- 福祉協力員と民生委員・児童委員の更なる連携強化
- 活動者研修会の実施（福祉協力員、ニーズ対応員など）
- 要生活支援者、災害時要援護者の把握、更新
- 地域住民や企業と連携した、誰でも、いつでも参加しやすい、ちょこっとボランティアのしくみづくり



基本目標 ②

福祉を学び合い 助け合いの意識を高めよう

重点実施項目 ①

認知症になっても 安心して暮らせるまちづくり 世代を超えた居場所づくり

- 認知症についての理解を深める講座や認知症高齢者徘徊搜索模擬訓練の実施
- 認知症の方の世帯状況等の把握
- 認知症に関する相談会の実施
- 当事者、家族、介護者の集いの場（認知症カフェ）を開催

実施項目

- 小学校等と連携したウェルクラブ活動（次世代地域福祉活動者育成事業）の実施
- 困りごとを発見した時の連絡体制の整備
- 次世代活動者リーダー人材の発掘と育成



基本目標 ③

世代を超えた住民同士のふれあい・交流を深めよう

重点実施項目 ②

世代を超えた居場所づくり

- 既存の行事やイベントを活かした、多世代、多種多様な方が集い活躍する居場所の開催
- 高齢者サロンの継続と充実
- サロンスタッフの研修会や参加者交流会の実施
- 紙媒体からSNSまで多世代に響く情報を発信

実施項目

○どこでも、誰でも、あいさつが飛び交うまち



ボランティア 募集中

中島校区社協では、地域の活動に参加していただける方を募集しています！

サロンや見守り、土・日曜日の行事のお手伝い、SNSやパソコンの得意な方など、空いた時間に“ちょこっと”お手伝いいただける方も大歓迎です！興味のある方は、お問い合わせください。